

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市金岡公園プール、堺市大浜公園プール	
(2) 施設の設置目的	
市民の健康増進に寄与し、レクリエーションの場を提供するため	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 大浜公園事務所	
(4) 指定管理者名	
株式会社オーエンス	
(5) 指定期間	
平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
・ 屋外プールの管理運営	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
浜寺プール、原山公園プール	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	新型コロナウイルスの影響により令和2年度の営業が中止となったため、施設利用に対する取組等を行っていない。なお安全確保の観点から、施設維持管理等に要する業務は職員2人以上で取り組んだ。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	新型コロナウイルスの影響により令和2年度の営業が中止となったため、次年度運営に向けプール浴槽内の清掃・ろ過機稼働点検・必要修繕等、施設の維持管理業務に努めた。
施設の設置目的に沿った事業の実施	例年であれば健康促進に資する事業を実施しているが、新型コロナウイルスの影響により令和2年度の営業が中止となったため、未実施である。
その他特筆すべき取組	次年度の運営に向け、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、消毒や利用者への注意喚起等の追加で行うべき対策について検討を行った。

イ 市による状況分析

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から営業を行わないなど例をみない年度となったが、機器点検や故障の報告・修繕など、次年度以降の営業に向けた施設維持管理が適切に履行された。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指定管理者名	株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス
利用者数(単位:人)	73,177	63,942	53,751	0	—
稼働率(単位:%)	—	—	—	—	—
利用者満足度(単位:%)	92.0	89.0	98.0	—	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	新型コロナウイルスの影響により令和2年度の営業が中止となったため、実施なし。
意見・苦情・要望等への対応	新型コロナウイルスの影響により令和2年度の営業が中止となったため、アンケートを実施していない。また、直接の電話等による苦情及び要望等もなかった。
その他特筆すべき取組	次年度の円滑な運営管理に必要となる修繕等の維持管理業務を実施した。

ウ 市による状況分析

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から営業を行っておらず、利用者サービスの向上に係る特段の取組は行われていない。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
指定管理者名		株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス	株式会社 オーエンス
収入	指定管理料	51,993,520	52,000,000	52,018,648	8,740,252	52,962,963
	利用料金	12,674,730	11,002,380	9,007,640	0	13,700,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	1,814,400	2,007,400	1,858,400	0	0
	合計	66,482,650	65,009,780	62,884,688	8,740,252	66,662,963
支出	人件費	32,131,937	33,032,410	35,505,400	715,000	37,118,000
	委託料	3,397,120	3,155,160	4,757,988	1,071,400	4,608,000
	総支出額に占める 委託料の割合	5.4%	5.0%	7.3%	14.8%	6.7%
	修繕費	2,539,749	2,558,734	1,949,919	428,560	1,500,000
	光熱水費	16,631,951	15,538,360	14,589,713	3,641,934	16,900,000
	その他	7,797,423	8,243,925	8,093,380	1,378,944	8,352,000
	合計	62,498,180	62,528,589	64,896,400	7,235,838	68,478,000
収支差額		3,984,470	2,481,191	-2,011,712	1,504,414	-1,815,037
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
収入	195,000	193,000	44,000	0	300,000
支出	819,000	774,000	603,000	0	626,000
収支差額	-624,000	-581,000	-559,000	0	-326,000
(市への納付金の額)		—	—	—	—

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	新型コロナウイルスの影響により令和2年度の営業が中止となったため、維持管理業務において第三者委託業者費用と消耗品等の削減に努めた。
------------	---

ウ 市による状況分析

必要となった機械等の修繕において費用削減の工夫が見られ、費用が抑えられた。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
指定管理者の管理瑕疵に係る事故発生件数	0件	—

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者アンケート調査における施設運営に関する満足度の「水質、快適性、スタッフ、売店」の項目における「満足」「やや満足」の割合	90%以上	—

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入額(プール・ロッカー利用料金)	13,000,000円以上	—

イ 市による状況分析

令和2年度の営業は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となっており、上記目標に対する実績値はない。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	施設維持管理業務を適切に行った。なお新型コロナウイルスの影響により令和2年度の営業は実施していない。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からプール営業は行わなかったが、翌年度以降に向けた機械等の点検を行い、必要となる報告及び修繕を適切に行った。
今後の取組	次年度以降の営業に向け、施設の維持管理等を適切に行う。	引き続き、利用者の安全確保に努めるべく、必要となる維持管理を実施する。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの